分科会

■分科会 1　地域住民のセルフメディケーション・セルフケアのための薬局におけるコミュニケーションについて

10月8日(日)　14:00～16:00　第3会場（東京国際フォーラム B棟7階ホールB7(1)）

座長：東京都薬剤師会 薬局業務委員会 委員　井手口直子
東京都薬剤師会 薬局業務委員会 委員　大竹　毅

問題提起

セルフメディケーションでのコミュニケーションロスの問題
東京都薬剤師会 薬局業務委員会 委員　井手口直子

基調講演

W-1-1　薬局でのセルフケアサポートのためのコミュニケーション(本講演の背景として)
アスカ薬局［東京都］　佐谷　圭一

演者

W-1-2　地域の「おくすり教室」の実施状況と課題
一般社団法人 島根県薬剤師会 常務理事［島根県］　小椋　邦夫

W-1-3　地域でのスポーツファーマシスト活動の最前線
株式会社 アトラク 代表取締役［東京都］　遠藤　敦

W-1-4　薬剤師による親と子への育児支援とセルフケアサポート
すずらん調剤薬局 管理薬剤師［三重県］　上荷　裕広

W-1-5　女性のライフステージに沿ったセルフケアサポート薬局を活用した“女性の健康力”の向上のために
ケイ薬局 / NPO法人HAP / 東京都薬剤師会 薬局業務委員会 委員［東京都］　宮原富士子

■分科会 2　【物から人へ】医療現場において求められる対人業務とは

10月8日(日)　13:45～16:15　第4会場（東京国際フォーラム B棟7階ホールB7(2)）

座長：日本薬剤師会 理事　荻野　構一
東京都薬剤師会 医療保険委員会 委員　山田　弘志

基調講演

W-2-1　薬学管理業務の重要性と今後の対応
厚生労働省保険局医療課 薬剤管理官［東京都］　中山　智紀

演者

W-2-2　薬学管理の充実を目指して
日本薬剤師会 医療保険委員会 委員長［神奈川県］　小川　護

W-2-3　医療保険地区指導者研修会における薬学的管理に関する指摘
東京都薬剤師会 医療保険委員会 委員長［東京都］　伊澤　慶彦

W-2-4　院内における病棟業務の充実
杏林大学医学部付属病院 薬剤部 主任［東京都］　田島　紳介

W-2-5　対人業務に対する大学の取り組み
慶應義塾大学薬学部 教授［東京都］　山浦　克典

■分科会 3　災害時の医療体制について

10月8日(日)　14:00～16:00　第5会場（東京国際フォーラムB棟5階 ホールB5(1)）

座長：東京都薬剤師会 災害対策委員会 委員長　松田　祐一
東京都薬剤師会 災害対策委員会 副委員長　川久保　孝

基調講演

W-3-1　東京都における災害時の医療
東京都福祉保健局医療政策部救急災害医療課 災害医療担当課長［東京都］　清武　直志

演者

W-3-2　災害時の医療体制について～医師会として最近の検討～
公益社団法人 東京都医師会 副会長 /
医療法人社団直和会 平成立石病院 / 東京都災害医療コーディネーター［東京都］　猪口　正孝

W-3-3　東京都の災害時医薬品等供給体制と災害薬事コーディネーター
東京都福祉保健局健康安全部薬務課 薬務課長［東京都］　早乙女芳明

W-3-4　薬剤師会の体制と対応
公益社団法人 熊本県薬剤師会 常務理事［熊本県］　小林　祐司

■分科会 4　医療倫理と薬剤師－日常業務で接する場面から－

10月8日(日)　14:00～16:00　第6会場（東京国際フォーラム B棟5階 ホールB5(2)）

座長：第一薬科大学 地域医療薬学センター 教授　吉武　毅人
明治薬科大学 臨床薬学部門 / 地域医療学 准教授　菅野　敦之

基調講演

W-4-1　医療専門職としての薬剤師の倫理的役割とは何か
亀田医療大学 看護学部 教授［千葉県］　足立　智孝

演者

W-4-2　在宅緩和ケアにおける薬局の備えと心得 ～小規模薬局による緩和ケアへの取組み事例～
有限会社メディックス白石 けや木薬局 代表取締役［福島県］　白石　丈也

W-4-3　「在宅での看取り」への薬局薬剤師の関わり－死生学の視点から考える－
ふくろう薬局 / 早稲田大学人間科学総合研究センター 管理薬剤師/招聘研究員［神奈川県］　菊地　真実

W-4-4　薬学教育と職業倫理
昭和薬科大学 地域連携薬局イノベーション講座 特任教授［東京都］　串田　一樹

W-4-5　安心・安全な薬物療法のessential factorである薬剤服用歴管理簿の重要性
～薬剤服用歴管理簿を書かされていませんか？～
順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部 医薬品安全管理責任者 課長［東京都］　佐藤　邦義

■分科会 5　改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムに基づく実務実習に向けて

10月8日(日)　13:45～16:15　第7会場（東京国際フォーラム D棟7階 ホールD7）

座長：日本薬剤師会 理事　大原　整
星薬科大学 薬学教育研究センター薬学教育研究部門 部門長・教授　浅井　和範

基調講演

W-5-1　学習成果基盤型教育に基づく改訂モデル・コアカリキュラム対応実務実習における
目標・評価・方略とは
大阪大学大学院薬学研究科 教授［大阪府］　平田　收正

演者

W-5-2　改訂コアカリキュラムに基づく新しい実務実習を指導する薬剤師に求めるもの

名古屋市立大学大学院 薬学研究科 教授［愛知県］　鈴木　匡

W-5-3　連絡会議での論点

文部科学省 高等教育局 医学教育課 薬学教育専門官［東京都］　前島　一実

W-5-4　OBEに基づいた実務実習に向けて－薬局薬剤師の立場から－

東京都薬剤師会 実務実習委員会 委員長［東京都］　猿橋　裕子

W-5-5　新しい病院実習とその評価

千葉大学医学部附属病院薬剤部 教授・部長［千葉県］　石井伊都子

■分科会 6　これからの医薬品卸の流通について－安全・安心・確実な流通を目指して－

10月8日(日)　14:00～16:00　第8会場（東京国際フォーラム D棟5階 ホールD5）

座長：日本薬剤師会 理事　木俣　博文
東京都薬剤師会 理事　貞松　直喜

基調講演

W-6-1　グローバルな偽造医薬品問題とその対策

金沢大学 特任教授［石川県］　木村　和子

演者

W-6-2　医療用医薬品の偽造品流通防止に向けた取組について

厚生労働省 医薬・生活衛生局 薬事企画官［東京都］　紀平　哲也

W-6-3　偽造品流通防止のために対応すべき対策と「JGSP」

一般社団法人日本医薬品卸売業連合会 薬制委員会 委員長［東京都］　一條　宏

W-6-4　医療用医薬品の偽造品流通防止に関する薬剤師の役割

日本薬剤師会 副会長［栃木県］　森　昌平

■分科会 7　かかりつけ薬剤師・薬局と薬局製剤・漢方

10月8日(日)　13:45～16:15　第9会場（東京国際フォーラム D棟1階 ホールD1）

座長：日本薬剤師会 薬局製剤・漢方委員会 委員長　三上　正利
東京都薬剤師会 理事　西澤　啓子

基調講演

W-7-1　薬局製剤（漢方薬）の品質を規定する公定書と有効性の基礎をなす承認基準について

国立医薬品食品衛生研究所 生薬部長［東京都］　袴塚　高志

演者

W-7-2　日本薬剤師会 薬局製剤・漢方委員会の活動

日本薬剤師会 薬局製剤・漢方委員会 委員 / 阿部薬局［神奈川県］　八木多佳子

W-7-3　薬学教育における薬局製剤の現況

横浜薬科大学漢方薬学科 教授［神奈川県］　金　成俊

W-7-4　薬学実習生に対する薬局製剤講習の現場より

西多摩薬剤師会 会長［東京都］　小嶋　延章

W-7-5　「薬局製剤の活用例」薬局開業30年、薬局製剤を継続した結果は？

あおば薬局 開設者・管理薬剤師［福島県］　佐藤　真裕

W-7-6　薬局製剤の活動

いまい漢方薬局 管理薬剤師［神奈川県］　今井　淳

W-7-7　葛根湯を例とした薬局製剤に優位な成分情報

東京都薬剤師会衛生試験所 所長［東京都］　安田　一郎

■分科会 8　在宅での褥瘡医療における薬剤師の貢献

10月8日(日)　14:00～16:00　第10会場（東京国際フォーラム G棟7階 G701）

座長：東京医科大学病院 薬剤部 主査　関根　祐介
東京都薬剤師会 薬・薬連携委員会 副委員長　御子柴智聖

基調講演

W-8-1　在宅における褥瘡治療介入は薬剤師の必須科目！！
－Furuta Methodsは在宅褥瘡を早く治す－

医療法人愛生館 小林記念病院 褥瘡ケアセンター長［愛知県］　古田　勝経

演者

W-8-2　在宅褥瘡治療における薬局薬剤師の介入と多職種連携について

株式会社サン薬局 在宅療養支援部［神奈川県］　森　麻美子

W-8-3　在宅褥瘡から始まる多職種連携

一般社団法人 あおもり健康企画 常務理事［青森県］　舛甚　路子

W-8-4　目指せ褥瘡ゼロ作戦！

さかい薬局グループ 株式会社 薬心堂 専務取締役［福岡県］　坂井美千子

■分科会 9　メディナビとマイ医薬品集どう活用していますか？

10月8日(日)　14:00～16:00　第17会場（JPタワー 5階 カンファレンスルームB）

座長：富士見台調剤薬局/帝京大学薬学部　下平　秀夫
杏林大学医学部付属病院 薬剤部　若林　進

演者

W-9-1　これだけは押さえてほしいメディナビの情報

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第一部 リスクコミュニケーション推進課［東京都］　岡本　麻依

W-9-2　一歩進んだ薬剤師へ ～RMPを理解する～

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第二部［東京都］　福田　昂一

W-9-3　あなたの報告がメディナビを作る
～安全対策の流れと医薬品・医療機器等安全性情報報告制度について～

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第一部 情報管理課［東京都］　大牟田　舞

W-9-4　薬局におけるメディナビの活用の実態

合同会社 ファーメイル てらさわ薬局［長野県］　寺澤　雅治

■分科会 10　副作用報告の推進に向けての薬・薬連携

10月8日(日)　14:00～16:00　第18会場（JPタワー 4階 ホール1）

座長：東京薬科大学薬学部 医療薬学科 社会薬学研究室 教授　北垣　邦彦
東京都薬剤師会 薬･薬連携委員会 委員　海老原　毅

演者

W-10-1　副作用に関するこれからの薬・薬連携への期待について
東京薬科大学薬学部 医療薬物薬学科 薬事関係法規研究室 教授［東京都］　益山　光一

W-10-2　病院における医薬品・医療機器等安全性情報報告制度への対応
東北大学病院薬剤部 准教授［宮城県］　小原　拓

W-10-3　鹿児島県薬剤師会「おくすり整理そうだんバッグ事業」の薬薬連携への発展
～患者を副作用から守るために～
公益社団法人 鹿児島県薬剤師会 常務理事［鹿児島県］　沼田真由美

W-10-4　学ぶ者からの薬・薬連携への期待
東京薬科大学［東京都］　金原　奈美

■分科会 11　薬局における医療安全対策

10月8日(日)　14:00～16:00　第19会場（JPタワー 4階 ホール2）

座長：東京都薬剤師会 学術委員会 委員　加賀谷隆彦
東京都薬剤師会 学術委員会 委員　宮本　法子

基調講演

W-11-1　薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業について
公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部 部長［東京都］　坂口　美佐

演者

W-11-2　日薬における薬局の調剤過誤防止対策
日本薬剤師会 DI・医療安全・DEM委員会 委員長［北海道］　三國　亨

W-11-3　東京都の医療安全対策
東京都福祉保健局 医療政策部医療安全課［東京都］　外尾　英隆

W-11-4　神奈川県薬剤師会における医療安全対策への取り組み
～リスクマネジメント委員会の活動について～
公益社団法人 神奈川県薬剤師会 リスクマネジメント委員会 委員長 / 横浜市中区薬剤師会［神奈川県］　金　泰烈

W-11-5　地域薬局の調剤過誤対策
八王子薬剤センター薬局 副薬局長［東京都］　三溝　学

W-11-6　医療過誤原告の会からの提言
医療過誤原告の会 会長［東京都］　宮脇　正和

■分科会 12　生涯学習の未来に向けて－他職種からのメッセージ－

10月8日(日)　14:00～16:00　第20会場（JPタワー 4階 ホール3）

座長：日本薬剤師会 副会長　乾　英夫
日本薬剤師会 常務理事　亀井美和子

基調講演

W-12-1　生涯学習の未来に向けて～次世代薬剤師へ、経営コンサルタントより～
合同会社早川コミュニティサポート［神奈川県］　早川　茂

演者

W-12-2　生涯教育制度の現状と新専門医制度の課題・展望～医師の立場から～
公益社団法人 日本医師会 常任理事［東京都］　羽鳥　裕

W-12-3　生涯学習をいかに継続するか－日本看護協会継続教育事業の取り組みから－
公益社団法人 日本看護協会 常任理事［東京都］　川本利恵子

W-12-4　米国の薬剤師の生涯教育
元米国薬局ウォルグリーンズ薬局長［アメリカ］　大野真理子

W-12-5　JPALSを使った生涯学習と専門性の追求
日本薬剤師会 常務理事［長崎県］　宮崎長一郎

■分科会 13　地域に開かれた健康サポート薬局づくりを目指して

10月8日(日)　16:30～19:00　第4会場（東京国際フォーラム B棟7階 ホールB7(2)）

座長：日本薬剤師会 常務理事　有澤　賢二
昭和大学 薬学部 社会健康薬学講座 地域医療薬学部門　赤川　圭子

演者

W-13-1　健康サポート薬局の現状と課題
日本薬剤師会 常務理事［山口県］　吉田　力久

W-13-2　健康サポート薬局と国の健康施策　①健康日本21食生活指針・食育について
女子栄養大学 食生態学研究室 教授［埼玉県］　武見ゆかり

W-13-3　健康サポート薬局と国の健康施策　②運動ガイドライン・運動指導について
国立健康・栄養研究所 身体活動研究部 部長［東京都］　宮地　元彦

W-13-4　地方自治体行政の立場から健康サポート薬局に期待すること
文京区役所 福祉部生活福祉課 課長［東京都］　渡邊　了

W-13-5　医療介護の連携、介護支援専門員と健康サポート薬局との連携
社会福祉法人台東区社会福祉事業団 総務課 主査 /
特定非営利活動法人 東京都介護支援専門員研究協議会［東京都］　千葉　明子

W-13-6　医療過疎地を抱える地域での健康サポート薬局の役割
ねもと薬局グループ代表［茨城県］　根本ひろ美

W-13-7　都心部で、人口が急激に高齢化してゆく地域での健康サポート薬局の役割
～課題と展望　かかりつけ薬剤師の制度活用をふまえて～
ケイ薬局 / NPO法人HAP / NPO法人浅草かんわネットワーク研究会 /
東京都薬剤師会 薬局業務委員会 委員［東京都］　宮原富士子

■分科会 14　耐性菌対策としてのOne Health approachと薬剤師活動

10月8日(日)　16:30～18:30　第5会場（東京国際フォーラム B棟5階 ホールB5(1)）

座長：日本薬剤師会 専務理事　寺山　善彦
東京都薬剤師会 常務理事　小野　稔

基調講演

W-14-1　動物および環境由来耐性菌の現状と課題
酪農学園大学 動物薬教育研究センター 教授［北海道］　田村　豊

演者

W-14-2　医療における薬剤耐性菌の現状と課題 －市中に拡散する耐性菌を中心として－

東邦大学医学部 微生物・感染症学講座 教授［東京都］　石井　良和

W-14-3　動物用医薬品（特に抗菌剤）の規制について

農林水産省動物医薬品検査所 部長［東京都］　遠藤　裕子

W-14-4　抗菌性飼料添加物にかかる薬剤耐性対策について

農林水産省 消費・安全局農産安全管理課［東京都］　樽井　恵

■分科会 15　妊婦・授乳婦への薬物療法を支える薬剤師の役割

10月8日（日）　16:30～19:00　第6会場（東京国際フォーラム B棟5階 ホールB5（2））

座長：国立成育医療研究センター 薬剤部 / 妊娠と薬情報センター　中島　研
東京都薬剤師会 学術委員会 委員長　中村　博昭

基調講演

W-15-1　妊婦・授乳婦服薬カウンセリングの基礎と臨床

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 薬剤部長［東京都］　林　昌洋

演者

W-15-2　妊婦・授乳婦薬物療法の情報源

聖路加国際病院 薬剤部 アシスタントマネージャー［東京都］　刈込　博

W-15-3　妊婦服薬カウンセリングの実際

国立成育医療研究センター 薬剤部・妊娠と薬情報センター［東京都］　八鍬　奈穂

W-15-4　授乳婦服薬カウンセリングの実際

葛飾赤十字産院 薬剤部 薬剤係長［東京都］　小林　丈人

■分科会 16　摂食嚥下障害に関する多職種連携－医師、栄養士と薬剤師の各職種のとらえ方－

10月8日（日）　16:30～19:00　第7会場（東京国際フォーラム D棟7階 ホールD7）

座長：昭和大学薬学部 薬学教育学講座 准教授　田中佐知子
東京都薬剤師会 在宅医療支援事業ワーキンググループ 副委員長　山崎　敦代

基調講演

W-16-1　摂食嚥下障害の基本知識と薬剤師ができる嚥下評価

浜松市リハビリテーション病院 病院長［静岡県］　藤島　一郎

演者

W-16-2　食べることの意味

医療法人社団つくし会 新田クリニック 院長
全国在宅療養支援診療所連絡会 会長［東京都］　新田　國夫

W-16-3　摂食嚥下障害者への食支援（病院・施設から在宅へ）

新都市医療研究会「君津」会 南大和病院 栄養部長・管理栄養士［神奈川県］　工藤　美香

W-16-4　摂食嚥下困難な患者さんに対する薬剤師の役割

昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 地域医療薬学部門 教授［東京都］　倉田なおみ

■分科会 17　患者が喜ぶ調剤 －明日から使える知識とスキル－

10月8日(日)　17:00～19:00　第8会場（東京国際フォーラム D棟5階 ホールD5）

座長：神奈川県薬剤師会　花島　邦彦
板橋区薬剤師会 副会長　南條　正季

基調講演

W-17-1　調剤指針の過去・現在・未来
国際医療福祉大学薬学部 特任教授［東京都］　土屋　文人

演者

W-17-2　根拠に基づいた外用剤の調剤と患者説明
公益財団法人佐々木研究所附属 杏雲堂病院 診療技術部長［東京都］　大谷　道輝

W-17-3　調剤薬局最新事情 ～薬剤師会が開催する講演／研修会で得られる知識～
一般社団法人 中野区薬剤師会 理事 / 有限会社 コバヤシ薬局［東京都］　小林　功

W-17-4　小児患者のための調剤を考えよう
東京都立小児総合医療センター 薬剤科長［東京都］　石原　溶子

■分科会 18　OTC医薬品の販売と受診勧奨

10月8日(日)　16:30～19:00　第9会場（東京国際フォーラム D棟1階 ホールD1）

座長：日本薬剤師会 常務理事　渡邉　和久
東京都薬剤師会 薬局業務委員会 副委員長　山田　充訓

基調講演

W-18-1　一般用医薬品販売時における臨床推論（かぜ薬）
～来局者からの情報収集と症候学的な思考プロセスの実践～
昭和大学 薬学部 社会健康薬学講座 准教授［東京都］　亀井　大輔

演者

W-18-2　下町の「かかりつけ薬局」の取り組み
西澤薬局（健康サポート薬局）/ 一般社団法人 日本薬局協励会 会員［東京都］　西澤　哲

W-18-3　セルフメディケーション・セルフケアとくすり教育・啓発
一般社団法人 くすりの適正使用協議会 / 大正製薬株式会社［東京都］　寺門千佳子

W-18-4　「健康サポート薬局」におけるセルフメディケーション推進
日野薬局（健康サポート薬局）代表取締役 / 長野県薬剤師会会長［長野県］　日野　寛明

W-18-5　一般用医薬品等委員会の活動と今後の取り組み
日本薬剤師会 一般用医薬品等委員会 委員長 / 永野薬局［富山県］　永野　康已

■分科会 19　医療等分野におけるICT化の基盤整備と今後の展望 －薬剤師・薬局はどう対応すべきか－

10月8日(日)　16:30～18:30　第10会場（東京国際フォーラム G棟7階 G701）

座長：日本薬剤師会 常務理事　渡邊　大記
東京都薬剤師会 医療保険委員会 副委員長　冨岡　正博

基調講演

W-19-1　医療等分野におけるICT化の基盤整備 ～IX、HPKI、JPKIが実現するセキュアな環境～
東京工業大学 科学技術創成研究院 教授［神奈川県］　大山　永昭

演者

W-19-2　医療介護分野のグローバルネットワーク時代に向けて
公益社団法人 日本医師会 常任理事［東京都］　石川　広己

W-19-3　日本歯科医師会が目指す医療情報分野におけるICT化への対応について
公益社団法人 日本歯科医師会 常務理事［東京都］　杉山　茂夫

W-19-4　薬剤師・薬局はどう対応すべきか
公益社団法人 日本薬剤師会 副会長［福岡県］　田尻　泰典

■分科会 20　臨床検査値を活用した薬局プレアボイドの現状と課題

10月8日(日)　16:30～18:30　第17会場（JPタワー 5階 カンファレンスルームB）

座長：東京大学大学院 客員教授　澤田　康文
東京都薬剤師会 薬局業務委員会 委員　大野　郁子

演者

W-20-1　臨床検査値記載の処方箋を発行している医療機関より
千葉大学医学部附属病院薬剤部 薬剤部長・教授［千葉県］　石井伊都子

W-20-2　臨床検査値が印字された処方箋を活用した薬局での事例と今後の課題
一般社団法人 福岡市薬剤師会 専務理事 / (株)ニック 誠心堂薬局［福岡県］　髙木　淳一

W-20-3　処方箋検査値表示による薬局の服薬指導の現状と課題
－対応事例の紹介と患者アンケートからの考察－
株式会社地域保健企画 多摩薬局 管理薬剤師［東京都］　佐々木敬子

W-20-4　検査値を活用した処方提案と今後の課題
一般社団法人 京都府薬剤師会 理事 /
検査値を踏まえた疑義照会事例ワーキンググループ［京都府］　中林　保

W-20-5　医薬分業における薬局プレアボイドと臨床検査値記載処方箋の活用について
日本薬剤師会 医薬分業対策委員会 委員長［北海道］　山田　武志

■分科会 21　かかりつけ薬剤師に役立つ情報管理とは

10月8日(日)　16:30～18:30　第18会場（JPタワー 4階 ホール1）

座長：東京都薬剤師会 編集委員会 委員長　下平　秀夫
東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座 特任准教授　堀　里子

基調講演

W-21-1　プロとしての添付文書の読み方 －医薬品情報リテラシー－
東京大学医学部附属病院 助教・副薬剤部長［東京都］　大野　能之

演者

W-21-2　セルフメディケーションを支援する情報管理
株式会社 大島薬局 代表取締役常務［神奈川県］　大島　崇弘

W-21-3　インターネットをフル活用した医薬品情報の活用法
杏林大学医学部付属病院 薬剤部［東京都］　若林　進

W-21-4　個別化医療に向けた医薬品情報 ～ツールとスキルの活用～
千葉県薬剤師会 薬事情報センター センター長［千葉県］　飯嶋　久志

■分科会 22　薬物乱用防止教育

10月8日(日)　16:30～18:45　第19会場（JPタワー 4階 ホール2）

座長：一般社団法人 札幌薬剤師会 会長　柳瀬　義博
東京都薬剤師会 公衆衛生委員会 委員　田中　祥子

基調講演

W-22-1　危険ドラッグの蔓延から考える効果的な薬物乱用防止教育
国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
薬物依存研究部・依存性薬物研究室 室長［東京都］　舩田　正彦

演者

W-22-2　東京都の若者参加型普及啓発事業
東京都福祉保健局健康安全部薬務課［東京都］　河西　圭子

W-22-3　東京都における薬物乱用防止活動　ダンスイベントを使った若者に対する啓発活動
株式会社 大和調剤センター / 東京都薬物乱用防止推進協議会 副会長［東京都］　野中　明人

W-22-4　東京都薬剤師会が作成した“薬物乱用防止資材”の秘密
葵薬局目黒駅前店［東京都］　早坂　幹生

W-22-5　新たな薬物乱用防止教育への取り組み
公益社団法人 熊本県薬剤師会 / 日本薬剤師会 学校薬剤師部会 幹事［熊本県］　富永　孝治

W-22-6　薬学生への薬物乱用防止教育
東京理科大学 薬学部 非常勤講師［千葉県］　井上　博之

■分科会 23　受動喫煙防止に向けた多職種の連携

10月8日(日)　16:30～19:00　第20会場（JPタワー 4階 ホール3）

座長：東京都薬剤師会 理事　龍岡　健一
八王子薬剤師会　宮岡　陽子

基調講演

W-23-1　タバコのない社会を目指して ～医師会の取り組み～
東京都医師会タバコ対策委員会 委員長 / 中央内科クリニック 院長［東京都］　村松　弘康

演者

W-23-2　受動喫煙防止に向けた歯科からの禁煙支援
公益社団法人 日本歯科医師会 常務理事［東京都］　髙野　直久

W-23-3　タバコのない社会を目ざして ～薬剤師として出来ること
東京都薬剤師会 生涯学習委員会 委員［東京都］　髙橋たつ子

W-23-4　東京都看護協会におけるタバコ対策の取り組みについて
公益社団法人 東京都看護協会 常務理事［東京都］　大橋　純江

W-23-5　小学校における喫煙防止教育について
東京都足立区立寺地小学校 主幹養護教諭［東京都］　久　紀子

W-23-6　受動喫煙防止条例の制定に向けて
岡本総合法律事務所 弁護士［東京都］　岡本　光樹

■分科会 24　ポリファーマシー対策、薬の安全性に視点を当てて

10月9日(月・祝)　9:00～11:30　第2会場（東京国際フォーラム C棟 ホールC）

座長：神奈川県薬剤師会 常務理事　長津　雅則
昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 医薬品評価薬学部門 准教授　亀井　大輔

基調講演

W-24-1　ポリファーマシー対策と薬剤師の本質的な機能
東京大学大学院医学系研究科 地域医薬システム講座 教授［東京都］　今井　博久

演者

W-24-2　薬の安全性の視点から薬剤師が取り組むポリファーマシー対策の基礎知識
明治薬科大学 薬学教育研究センター 教授［東京都］　佐藤　光利

W-24-3　神戸大学病院におけるポリファーマシーに対する取り組み
神戸大学医学部附属病院薬剤部 主任［兵庫県］　木村　丈司

■分科会 25　後発医薬品の使用促進

10月9日(月・祝)　9:00～11:30　第3会場（東京国際フォーラム B棟7階 ホールB7(1)）

座長：日本薬剤師会 常務理事　安部　好弘
東京都薬剤師会 医療保険委員会 委員　佐藤　邦義

基調講演

W-25-1　後発医薬品使用比率80パーセントに向けての課題と施策
慶應義塾大学総合政策学部 教授［神奈川県］　印南　一路

演者

W-25-2　後発医薬品80％時代に向けて
健康保険組合連合会 理事［東京都］　幸野　庄司

W-25-3　ジェネリック医薬品の動向とこれから取り組むべき課題
昭和大学 統括薬剤部長［東京都］　佐々木忠徳

W-25-4　「後発医薬品」なぜ徳島県は出遅れたのか？～最下位から目指す80％～
日本薬剤師会 医療保険委員会 委員［徳島県］　田村　祥祐

■分科会 26　2020東京オリンピック・パラリンピックに向けてのアンチ・ドーピング活動の推進

10月9日(月・祝)　9:00～11:30　第4会場（東京国際フォーラム B棟7階 ホールB7(2)）

座長：日本薬剤師会 副会長　石井　甲一
東京都薬剤師会アンチ・ドーピング活動推進ワーキンググループ 委員長　小林　百代

基調講演

W-26-1　我が国におけるアンチ・ドーピング活動の推進
～2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けて～
スポーツ庁 国際課長［東京都］　今泉　柔剛

演者

W-26-2　オリンピック・パラリンピックのアンチ・ドーピング
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 メディカルディレクター［東京都］　赤間　高雄

W-26-3　オリンピック・パラリンピックのアンチ・ドーピング活動とTOKYO2020に向けた準備
日本アンチ・ドーピング機構 専務理事［東京都］　浅川　伸

W-26-4　アスリートを支える家族の立場から

マイライフ株式会社 オール薬局 スポーツファーマシスト［広島県］　町野貴美子

W-26-5　国際総合競技大会への薬剤師の参画～2017冬季アジア札幌大会報告より

北海道大学病院 薬剤部 副薬剤部長［北海道］　笠師久美子

■分科会 27　疼痛ケアにおける薬・薬連携について

10月9日(月・祝)　9:00～11:00　第5会場（東京国際フォーラム B棟5階 ホールB5(1)）

座長：東京都薬剤師会 薬･薬連携委員会 委員　井上　登
東京都薬剤師会 薬･薬連携委員会 委員　松本　啓一

基調講演

W-27-1　緩和ケアにおける薬・薬連携の本質

明治薬科大学 臨床薬剤学研究室 教授［東京都］　加賀谷　肇

演者

W-27-2　地域が「笑顔」でいられるお手伝い ～Total Painに対する薬局のあり方～

有限会社 黒田薬局 管理薬剤師［東京都］　黒田　雅子

W-27-3　終末期、在宅看取りを支える為の薬薬連携

あけぼの薬局 在宅支援室室長［茨城県］　坂本　岳志

W-27-4　オピオイド注射薬持続投与患者における薬・薬連携

医療法人社団 淳友会 わたクリニック 薬剤情報安全管理室長 / 緩和薬物療法認定薬剤師［東京都］　佐久間詠理

W-27-5　疼痛ケアにおける薬・薬連携について～病院薬剤師の立場から～

社会医療法人社団正志会 南町田病院 薬局長［東京都］　小林　仁

■分科会 28　新たな学校薬剤師の職務と学校環境衛生基準への対応 －児童・生徒の安全･安心を守るために－

10月9日(月・祝)　9:00～11:00　第6会場（東京国際フォーラム B棟5階 ホールB5(2)）

座長：日本薬剤師会学校薬剤師部会 幹事　木全　勝彦
東京都薬剤師会 学校保健委員会 委員長　石田　伸一

基調講演

W-28-1　スマホ社会の落とし穴
～愛着形成不全からネット依存症まで～

公益社団法人 日本小児科医会 業務執行理事［東京都］　内海　裕美

演者

W-28-2　誰のための学校環境衛生活動？

文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課 健康教育調査官［東京都］　小出　彰宏

W-28-3　学校薬剤師が求められる環境測定技術

一般社団法人 愛知県学校薬剤師会 理事［愛知県］　寺島　健二

W-28-4　学校薬剤師の職務・保健指導を考える

東京都薬剤師会 学校保健委員会 委員［東京都］　加藤　哲太

W-28-5　学校給食施設におけるゴキブリ生息数調査

東京都薬剤師会学校保健委員会委員/東京都学校薬剤師会 理事［東京都］　井戸　久夫

■分科会 29　薬学教育実務実習の今後の在り方に関するワークショップ

事前登録制

10月9日(月・祝)　9:30～15:00　第7会場（東京国際フォーラム D棟7階 ホールD7）

座長：薬学教育協議会病院・薬局実務実習 関東地区調整機構 指導薬剤師養成小委員会 委員長　小佐野博史

基調講演

W-29-1　ワークショップの趣旨説明「体験型実習について」

東京都薬剤師会 実務実習員会 副委員長 / 帝京大学薬学部教授　小佐野博史

タスクフォース

東京都薬剤師会 実務実習委員会 委員［東京都］　浅井　和範
東京都薬剤師会 実務実習委員会 委員［東京都］　有海　秀人
日本薬剤師会 薬学教育委員会 委員［大阪府］　伊藤憲一郎
日本薬剤師会 薬学教育委員会 委員［神奈川県］　片山　周也
東京都薬剤師会 実務実習委員会 委員［東京都］　輿水　　淳
東京都薬剤師会 実務実習委員会 委員長［東京都］　猿橋　裕子
東京都薬剤師会 実務実習委員会 委員［東京都］　柴田　佳太
東京都薬剤師会 実務実習委員会 委員［東京都］　田極　淳一
日本薬剤師会 薬学教育委員会 委員［福岡県］　成重　賢司
東京都薬剤師会 実務実習委員会 委員［東京都］　花井　祐一
東京都薬剤師会 実務実習委員会 委員［東京都］　日髙　恵子
東京都薬剤師会 実務実習委員会 委員［東京都］　山浦　克典

■分科会 30　かかりつけ薬剤師に必要なコミュニケーション能力を考える

10月9日(月・祝)　9:00～11:00　第8会場（東京国際フォーラム D棟5階 ホールD5）

座長：日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会 会長　平井みどり
東京理科大学薬学部 教授　後藤　惠子

タスクフォース

北里大学薬学部薬学教育研究センター医療心理学部門 准教授［東京都］　有田　悦子
城西国際大学薬学部 准教授［千葉県］　富澤　　崇
神戸薬科大学 教授［兵庫県］　沼田千賀子
北海道薬科大学薬学教育分野 准教授［北海道］　野呂瀬崇彦
名城大学薬学部 准教授［愛知県］　半谷眞七子
帝京平成大学薬学部 教授［東京都］　井手口直子

■分科会 31　モバイルファーマシー サミット

10月9日(月・祝)　9:00～11:00　第9会場（東京国際フォーラム D棟1階 ホールD1）

座長：日本薬剤師会災害対策委員会 委員長　三浦　正人
日本薬剤師会災害対策委員会 副委員長　小林　祐司

演者

W-31-1　地域防災計画の中での薬剤師班(MP)の役割

日本薬剤師会 災害対策委員会 委員 / 大分県薬剤師会 理事［大分県］　伊藤　裕子

W-31-2　災害時調剤支援システムの開発について

一般社団法人 宮城県薬剤師会 副会長［宮城県］　山田　卓郎

■分科会 32　東京都における多職種連携の取組から見えてきた問題点

10月9日(月・祝)　9:00～11:15　第10会場（東京国際フォーラム G棟7階 G701）

座長：北区薬剤師会 会長　野口　修
平成調剤薬局 管理薬剤師　平野　良枝

基調講演

W-32-1　在宅医療の実態と大田区における多職種連携の取り組み
医療法人社団至高会たかせクリニック 理事長［東京都］　髙瀬　義昌

演者

W-32-2　薬剤師がチーム医療で多職種から認知されるために持つべき視点
～地域で頼りたくなる、患者の生活により添える薬剤師の姿とは～
一般社団法人 練馬区薬剤師会 理事［東京都］　會田　一惠

W-32-3　急性期病院薬剤師の地域保険薬局薬剤師等との連携に於ける現状
東京都立多摩総合医療センター 薬剤科長［東京都］　廣井　順子

W-32-4　東京都における多職種連携の取り組みから見えてきた問題点
訪問看護ステーションみけ 管理者［東京都］　椎名美恵子

W-32-5　東京都における多職種連携の取り組みから見えてきた問題点
東京都介護支援専門員研究協議会 副理事長［東京都］　牧野　雅美

■分科会 33　服薬指導の実践－どうしても飲めない高齢者にどう向き合うか－

10月9日(月・祝)　9:00～11:00　第17会場（JPタワー 5階 カンファレンスルームB）

座長：東京都薬剤師会 学術委員会 委員　加賀谷隆彦
東京都薬剤師会 学術委員会 委員　橘　隆二

基調講演

W-33-1　高齢者の服薬アドヒアランス向上に最も適しているのは口腔内崩壊錠か？
武庫川女子大学 薬学部 臨床製剤学講座 教授［兵庫県］　内田　享弘

演者

W-33-2　高齢者における嚥下障害 ～薬剤の影響は？～
大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部 医員［大阪府］　深津ひかり

W-33-3　嚥下機能を維持するために薬局でなにができるか
国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 リハビリテーション科 診療科長・医長［東京都］　藤谷　順子

W-33-4　高齢者の「飲めない」パターンの服薬指導
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 製剤・試験主任［愛知県］　宮澤　憲治

W-33-5　介護者へはこう関わる、こう支援する
一般社団法人 仙台市薬剤師会 / ひかり薬局 大学病院前調剤センター 店長兼管理薬剤師［宮城県］　藤田　尚宏

W-33-6　高齢者への服薬支援は人生に寄り添う薬剤師業務
合同会社 ファルマプラン勝野 りんご薬局立花店 管理薬剤師［東京都］　勝野　純子

■分科会 34　慢性腎臓病（CKD）患者に対して保険薬局薬剤師のできること・やるべきこと（基礎編）

10月9日（月・祝）　9:00～11:00　第18会場（JPタワー 4階 ホール1）

座長：東京都薬剤師会 学術委員会 委員　長富　範子
東京都薬剤師会 学術委員会 副委員長　近藤　幸男

基調講演

W-34-1　CKD患者に対して保険薬局薬剤師のできること・やるべきこと、そして腎疾患に使用するステロイド・免疫抑制薬のハイリスク薬としての管理

東京薬科大学薬学部医療実務薬学教室 准教授［東京都］　竹内　裕紀

演者

W-34-2　保険薬局において、どのようにして患者腎機能を確認するか

八王子薬剤センター駅前薬局 薬局長［東京都］　山田　弘志

W-34-3　明日から薬局でできる！腎排泄型薬剤の用量チェックのポイント

熊本大学 大学院生命科学研究部・薬学部 薬剤情報分析学分野 助教［熊本県］　近藤　悠希

W-34-4　薬局で薬剤性腎障害を防ぐ（最低限注意すべき薬剤について）

博芳堂薬局［東京都］　中村　博昭

W-34-5　保険薬局薬剤師による糖尿病患者の腎症進展への予防

株式会社大和調剤センター 代表取締役社長［東京都］　森　貴幸

W-34-6　透析と薬物治療エッセンシャル～処方薬管理のポイント～

医療法人仁真会 白鷺病院 薬剤科 科長［大阪府］　古久保　拓

■分科会 35　研究倫理と薬剤師

10月9日（月・祝）　9:00～11:00　第19会場（JPタワー 4階 ホール2）

座長：日本薬剤師会臨床・疫学研究推進委員会 委員長　大森　栄
日本薬剤師会 常務理事　宮崎長一郎

基調講演

W-35-1　倫理審査で何を見るべきか

国立研究開発法人 国立がん研究センター 社会と健康研究センター 生命倫理研究室長［東京都］　田代　志門

演者

W-35-2　個人情報保護法等の改正に伴う人を対象とする医学系研究に関する倫理指針の改正について

厚生労働省医政局研究開発振興課 課長補佐［東京都］　福田　亮介

W-35-3　薬局で研究するために必要な倫理的配慮

有限会社 十仁薬局 / 北海道大学大学院薬学研究院 / 一般社団法人 北海道薬剤師会 /
一般社団法人 旭川薬剤師会［北海道］　野田　敏宏

W-35-4　倫理審査する立場から ～倫理審査へ準備すべきこと～

一般社団法人 千葉県薬剤師会 学術倫理審査会 審査員［千葉県］　横田秀太郎

■分科会 36　小児医療を考える－オール薬剤師でこどもたちを守ろう、育てよう－

10月9日(月・祝)　9:00～11:00　第20会場（JPタワー 4階 ホール3）

座長：東京理科大学薬学部 臨床教授　小高　賢一
東京都薬剤師会 学術委員会 委員　荒川　早苗

基調講演

W-36-1　オール薬剤師で子どもたちのことを守ろう、育てよう
昭和大学薬学部 病院薬剤学講座 助教 / 医療法人同愛会小澤病院 薬局長［神奈川県］　冨家　俊弥

演者

W-36-2　小児科医の立場から薬剤師に期待すること
昭和大学江東豊洲病院 小児内科 教授［東京都］　水野　克己

W-36-3　地域薬局薬剤師としての情報収集の仕方と地域における小児医療資源のご紹介
(有)綾部ファーマシー 綾部薬局 管理薬剤師［東京都］　江藤不二子

W-36-4　母乳栄養を守ろう －お母さんへの支援－
社会福祉法人 済生会 薬務参与・共同治験事務局長［東京都］　植松　和子

■分科会 37　くすり教育ワークショップ－あなたも小学生のくすり教育指導者に！－　事前登録制

10月9日(月・祝)　10:00～15:00　第22会場（JPタワー 4階 カンファレンスルームA3）

ファシリテーター

くすり教育を取り巻く法的環境
東京薬科大学 客員教授［東京都］　宮本　法子

教育のシステム
東京薬科大学 教授［東京都］　北垣　邦彦

くすり教育の必要性
帝京大学 教授［東京都］　齋藤百枝美

くすり教育の帝京大学の実践例
帝京大学 助教［東京都］　渡部多真紀
東京薬科大学 薬学部 中国医学研究室 助手［東京都］　山田　哲也
帝京大学 助教［東京都］　安藤　崇仁

■分科会 38　「患者のための薬局ビジョン」を踏まえて開局薬剤師に期待すること

10月9日(月・祝)　12:30～15:00　第2会場（東京国際フォーラム C棟 ホールC）

座長：日本薬剤師会 常務理事　吉田　力久
東京都薬剤師会 在宅医療支援事業ワーキンググループ　新井　悟

基調講演

W-38-1　「患者のための薬局ビジョン」を踏まえて求められる薬剤師業務
厚生労働省大臣官房審議官(医薬担当)［東京都］　森　和彦

演者

W-38-2　「激動の医療制度改革の中で、医師・薬剤師は何を考えるべきか」
全日本病院協会 会長 / 医療法人財団 寿康会病院 理事長・院長［東京都］　猪口　雄二

W-38-3　国民から求められる薬剤師業務とは
認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOML 理事長［大阪府］　山口　育子

W-38-4　かかりつけ薬剤師・薬局として評価される業務とは

日本薬剤師会 常務理事［北海道］　有澤　賢二

W-38-5　地域包括ケアシステムの中で求められる薬剤師業務とは

柏薬局 明原店 管理薬剤師 / 一般社団法人 柏市薬剤師会 副会長 /
東京理科大学 薬学部 臨床准教授［千葉県］　齊藤　泉

■分科会 39　災害時薬剤師の活動（トリアージ）

事前登録制

10月9日（月・祝）　12:30～15:00　第3会場（東京国際フォーラム B棟7階 ホールB7（1））

座長：東京都薬剤師会 理事　貞松　直喜

演者

W-39-1　災害時のトリアージ　いち薬剤師として、薬剤師班として、医療救護班の一員として

公益社団法人 東京都医師会 救急委員会 災害医療研修部会長 /
直和会 平成立石病院［東京都］　大桃　丈知

ファシリテーター

災害対策委員会 委員長［東京都］　松田　祐一
災害対策委員会 副委員長［東京都］　川久保　孝
災害対策委員会 委員［東京都］　羽賀　陽紀
災害対策委員会 委員［東京都］　菅野健太郎
災害対策委員会 委員［東京都］　富田　勝司
災害対策委員会 委員［東京都］　田中　英朗
災害対策委員会 委員［東京都］　小田　真也
災害対策委員会 委員［東京都］　伊藤はるみ
災害対策委員会 委員［東京都］　和久田光宣
災害対策委員会 委員［東京都］　米澤　一郎
災害対策委員会 委員［東京都］　越田　晃
練馬区薬剤師会 会員［東京都］　友光　成仁
練馬区薬剤師会 会員［東京都］　大木　隼人
墨田区薬剤師会 会員［東京都］　吉田　香里

■分科会 40　慢性腎臓病（CKD）患者の処方監査と服薬指導 －現場での具体的取組と今後目指していくCKD患者への対策（応用編）－

10月9日（月・祝）　13:00～15:00　第4会場（東京国際フォーラム B棟7階 ホールB7（2））

座長：東京都薬剤師会 学術委員会 副委員長　近藤　幸男
東京都薬剤師会 学術委員会 委員　長富　範子

基調講演

W-40-1　腎機能低下時に最も注意が必要な薬剤について

熊本大学薬学部附属育薬フロンティアセンター 臨床薬理学分野 教授［熊本県］　平田　純生

演者

W-40-2　糖尿病腎症へ進展防止の取り組み：CKDがなぜ問題なのか
（糖尿病を腎症に進行させない血糖管理と蛋白尿抑制、服薬指導の重要性）

医療法人衆和会 長崎腎病院 薬剤課 課長［長崎県］　江藤　りか

W-40-3　地域における腎排泄性薬剤の処方監査の実態調査とその結果を踏まえた強化対策

八王子薬剤センター薬局 薬局長 / 一般社団法人 八王子薬剤師会［東京都］　添石　遼平

W-40-4　腎機能低下患者に腎排泄性薬剤を使うときの簡単な減量法

イオン薬局登美ヶ丘店［奈良県］　島　祐子

W-40-5　NSAIDsが漫然と処方されている際の対策

前橋赤十字病院薬剤部 課長［群馬県］　原澤　健

W-40-6　かかりつけ、在宅、健康サポート薬局に役立つ腎臓病療養指導士を取ろう

株式会社レーベンプラン レモン薬局三方原店 薬局長［静岡県］　伊藤　譲

■分科会 41　薬剤師による糖尿病薬物療法症例検討セミナー

事前登録制

10月9日(月・祝)　13:00～15:00　第5会場（東京国際フォーラム B棟5階 ホールB5(1)）

座長：北里大学病院 薬剤部長・教授　厚田幸一郎
薬局 恵比寿ファーマシー 代表取締役　佐竹　正子

ファシリテーター

杏林大学医学部付属病院 薬剤部 科長補佐［東京都］　小林　庸子
東京都済生会中央病院 薬剤部長［東京都］　清水　淳一
株式会社大和調剤センター 代表取締役社長［東京都］　森　貴幸
東京証券業健康保険組合診療所 薬剤部［東京都］　井上　享子
社会医療法人社団 正志会 南町田病院 薬局長［東京都］　小林　仁
公立昭和病院 薬剤部長［東京都］　本田　一春
虎の門病院 薬剤部［東京都］　藤井　博之
横浜柏堤会 よこすか浦賀病院 薬剤科［神奈川県］　石井由紀子
下北沢病院 薬剤科［東京都］　堀井　剛史
東京医科大学病院 薬剤部 主査［東京都］　坂倉　圭一
国立病院機構 村山医療センター 薬剤部［東京都］　八代　智子
東京薬科大学 講師［東京都］　影山　美穂

■分科会 42　グローバル化の社会の中で求められる薬局の感染症対策

10月9日(月・祝)　13:00～15:00　第6会場（東京国際フォーラムB棟5階 ホールB5(2)）

座長：日本薬剤師会 常務理事　村松　章伊
東京都薬剤師会 公衆衛生委員会 委員長　平田紀美子

基調講演

W-42-1　グローバル化時代の感染症危機管理

国立感染症研究所 感染症疫学センター センター長［東京都］　大石　和徳

演者

W-42-2　これからの薬局において考えていくべき感染制御

長崎大学病院 薬剤部 副薬剤部長・准教授［長崎県］　北原　隆志

W-42-3　東京都保健医療公社荏原病院で行われたエボラ熱を想定した患者受け入れ対応訓練

東京都保健医療公社 荏原病院 副院長［東京都］　大西　健児

W-42-4　薬局・薬剤師に望む感染症へのアプローチ

昭和大学 医学部 衛生学公衆衛生学講座 衛生学部門 助教［東京都］　長嶋　大地

■分科会 43　地域を繋げる「ケア・カフェ」体験・開催方法習得ワークショップ　事前登録制

10月9日(月・祝)　12:30～15:00　第8会場（東京国際フォーラム D棟5階 ホールD5）

座長：東京都薬剤師会 在宅医療支援事業ワーキンググループ 委員　寺本　仁
一般社団法人 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会(J-HOP) 副会長　川添　哲嗣

基調講演

W-43-1　つなげるメソッド「ケア・カフェ」開催と継続のコツを地域に持ち帰ろう－

株式会社 中央薬局/ケア・カフェ ジャパン 実行委員会 / J-HOP 実行委員［北海道］　堀籠　淳之

ファシリテーター

ケア・カフェ@古河 実行委員［茨城県］　吉田　聡
ケア・カフェKUMAMOTO 実行委員［熊本県］　大森　眞樹
せとうちカフェ［岡山県］　金田　崇文
ケア・カフェ西条 実行委員［愛媛県］　庄野　由桂
さがみはら・カフェ 実行委員［神奈川県］　大隅　寛之
全国薬剤師・在宅療養支援連絡会 東海ブロック 委員［愛知県］　奥村　智宏
森のケア・カフェ 実行委員［大阪府］　井上　龍介
(株)コム・メディカル ハート調剤薬局柏崎店 管理薬剤師［新潟県］　安澤　泰永
くりの木薬局 管理薬剤師［埼玉県］　山﨑あすか
名城大学薬学部 医薬品情報学研究室 学生［愛知県］　山崎　瑞季

■分科会 44　業界紙記者からみた薬剤師、薬局、薬剤師会

10月9日(月・祝)　13:00～15:00　第10会場（東京国際フォーラム G棟7階 G701）

座長：東京都薬剤師会 常務理事　髙橋　正夫

演者

W-44-1　政策誘導が終わって正念場の医薬分業

医薬経済社 論説委員［東京都］　玉田　慎二

W-44-2　開局薬剤師と病院薬剤師の今後に向けて

株式会社 薬事日報社 制作本部長付 出版委員［東京都］　高塩　健一

W-44-3　地域包括ケア時代の薬局・薬剤師

株式会社ミクス Monthlyミクス編集部［東京都］　望月　英梨

■分科会 45　健康サポート薬局の機能としての健康食品（サプリメント・機能性表示食品・スーパーフード等）へのアドバイス

10月9日(月・祝)　13:00～15:00　第17会場（JPタワー 5階 カンファレンスルームB）

座長：東京都薬剤師会 薬局業務委員会 委員長　篠原　昭典
東京都薬剤師会 薬局業務委員会 委員　宮原富士子

基調講演

W-45-1　健康食品アドバイスにおける薬剤師の役割

一般社団法人 日本女性薬局経営者の会 会長［東京都］　堀　美智子

演者

W-45-2　健康食品の安全性確保と薬との相互作用

(国研)医薬基盤・健康・栄養研究所 / 国立健康・栄養研究所食品保健機能研究部 部長［東京都］　梅垣　敬三

W-45-3　生活者のサプリメントニーズと保険薬局での選択とアドバイスの実際

株式会社アメニティ・プランニング つつじ薬局 代表取締役［兵庫県］　吉田　太郎

W-45-4　スーパーフードと薬局での活用の留意点

帝京平成大学 薬学部 教授［東京都］　井手口直子

■分科会 46　認知症サポート薬剤師 e-ラーニング講座スクーリング（全国版）　事前登録制

10月9日（月・祝）　12:00～15:00　第18会場（JPタワー 4階 ホール1）

司会 / ファシリテータ：東京都薬剤師会 生涯学習委員会 委員長　齋藤　公子

演者

W-46-1　東京都の認知症施策について

東京都 福祉保健局 高齢社会対策部 認知症対策担当課長［東京都］　上野　睦子

W-46-2　「何が起き、何が必要か」わたしに聴いて～役立つ施策や支援を、本人とともにつくろう～

日本認知症ワーキンググループ / ともに歩む認知症の会茨城 若年性認知症当事者［千葉県］　平　みき

日本認知症ワーキンググループ パートナー（看護師）［千葉県］　柏木とき江

ファシリテーター

東京都薬剤師会 生涯学習委員会 副委員長［東京都］　塚原　俊夫

東京都薬剤師会 生涯学習委員会 委員［東京都］　髙橋たつ子

東京都薬剤師会 生涯学習委員会 委員［東京都］　笠原　徳子

東京都薬剤師会 生涯学習委員会 委員［東京都］　佐藤　博之

東京都薬剤師会 生涯学習委員会 委員［東京都］　髙田めぐみ

東京都薬剤師会 生涯学習委員会 委員［東京都］　高畠　啓輔

東京都薬剤師会 生涯学習委員会 委員［東京都］　後藤　惠子

■分科会 47　小児在宅医療の推進と薬局の役割

10月9日（月・祝）　13:00～15:00　第20会場（JPタワー 4階 ホール3）

座長：国立研究開発法人国立成育医療研究センター 医療連携・患者支援センター 医療連携室長 / 専門看護室 看護師長　小沼　徳恵

昭和薬科大学 地域連携薬局イノベーション講座 特任教授　串田　一樹

演者

W-47-1　患者の病態と生活から見た、小児在宅患者支援における地域薬局の役割

国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 総合診療部在宅診療科 医長 / 医療連携・患者支援センター 在宅医療支援室 室長［東京都］　中村　知夫

W-47-2　小児在宅医療の現状と問題点、その改善に向けて

埼玉医科大学総合医療センター小児科 教授［埼玉県］　森脇　浩一

W-47-3　医療的ケア児と家族を支える「もみじの家」の活動状況について

国立成育医療研究センター もみじの家 ハウスマネージャー［東京都］　内多　勝康

W-47-4　生きづらさを抱えて、住み慣れた地域で暮らすお子様を支えるために、薬局薬剤師にできること

昭和薬科大学 非常勤講師［東京都］　川名三知代

W-47-5　小児在宅医療推進に向けた薬局の環境整備について

株式会社 ファーマダイワ 在宅部 部長［熊本県］　長峰慎之介